

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0174-1309, サービス名称:スピーキャン ライデン, 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2023/8/7
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社アルカディア
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1993年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		30年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	大阪府箕面市箕面六丁目3番1号 〒562-0001
	事業所数(国内、国外)		国内1カ所		
	主な事業所の所在地		大阪府		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	音声言語関連研究開発事業、インターネットサービス事業、アプリケーション販売事業
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	天白成一
			代表者写真	選択	写真
			代表者年齢		60歳
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		大阪大学卒
7	役員	役員数	役員氏名及び役職名	選択	11名
					天白成一(代表取締役社長)、天白由美子(取締役副社長)、山本幸二(常務取締役)、傍島康雄(取締役)、イファン スティアワン(取締役)、白濱修央(取締役)、小林俊之(取締役)、川嶋真(監査役)、宮本正弘(監査役)、三木章司(常勤監査役)、徳永克也(社外取締役)
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	31名
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	542,440,053円(2023年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	88,348,010円
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	98,000,000円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	79.7%
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	103.4%
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	22194%

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0174-1309, サービス名称:スピーキャン ライデン, 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】			【記述内容】	必須/選択	申請内容
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	上場なし
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	3. 中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	無し
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	天白成一(48.9%)、天白由美子(20.1%)、天白宗成(3.5%)、天白美来(3.5%)、天白歩奈(3.5%)、OCP1号投資事業有限責任組合無限責任組合員 岡三キャピタルパートナーズ(3.5%)、アルカディア従業員持株会(3.5%)
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	NECE、NEC
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	三井住友銀行
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	日本音響学会
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	天白成一
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	リスク・コンプライアンス委員会
24	書類類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の名称	必須○	情報セキュリティマネジメントシステム基本規程
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	選択	販売管理規程
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	必須	リスク・コンプライアンス規程
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
- サービス基本特性					
27		サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	スピーキャン ライデン
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2006/11/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		有り。サービス画面の刷新。2012/6/1

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0174-1309, サービス名称:スピーキャン ライデン, 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	サービス内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	SpeeCAN RAIDEN(スピーキャン ライデン)は、アルカディアの音声合成ソフトウェアSpeeCAN(スピーキャン)を音声合成エンジンに搭載した一斉同報のASPサービスです。インターネット・ブラウザから文字を入力するだけで、電子メールの配信、合成音声による電話の自動発信、FAXの自動送信を一元的に操作出来ます。  エリアメール/緊急速報メールとの連携、まもるくんと連携。エリアメール→NTTドコモ、au、ソフトバンク、楽天が提供 アプリ連携→Yahoo!防災アプリ、Twitter、Facebook、LINE 緊急速報メール→各自治体が提供 まもるくん→コムアンドコムが提供
31		サービスのカスタマイズ範囲	必須	有り。契約内容に依存するが、個別に特化したような内容是对応できない。
32	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	サービス利用規約第4条。1ヶ月前に事前告知。  メール、Webサイト、文書
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	有り: 他社サービスへの乗り換え支援(乗り換え支援に関しては、顧客ごとに個別に対応する。)  有り。その時点で適切な代替サービスを選定してご提案。  無し(ユーザーデータなどの情報資産は削除)
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	有り。サポート窓口、受付時間は、平日9:00から17:00まで。(年末年始、土日祝日は除く)
35		課金方法	必須	従量部分の課金方法 電話、ファックス及びSMS発信ごとに課金  固定部分の課金方法 メールアドレス、電話登録番号数に応じて段階的に基本料金を設定
36	サービス料金	料金体系	必須	初期費用額 メールアドレス3000件/電話FAX50件以内の場合55000円 電話FAX追加登録51件以上100件毎に27500円追加 メールアドレス追加登録3001件以上3000件毎に13750円追加(但し、電話、FAX使用時は別途従量料金が必要)  月額利用額 メールアドレス3000件/電話FAX50件以内の場合11000円 電話FAX追加登録51件以上100件毎に5500円追加 メールアドレス追加登録3001件以上3000件毎に2750円追加(但し、電話、FAX使用時は別途従量料金が必要)  最低利用契約期間 1年間
37		解約時ペナルティ	必須	なし
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	2ヶ月前の事前告知

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0174-1309, サービス名称: スピーキャン ライデン, 事業者名称: 株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間: 2022/4/1から2023/3/31 稼働率: 100%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン2、対策参照値99%以上
		サービス停止の事故歴		サービス停止につながる事故はなし。
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	システムの状況の監視。監視は、5分間隔。ハードウェアの資源レベルでの監視、サービスレベルでの監視(メールの流量)を行っている。
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		システムの状況の監視。監視は、5分間隔。ハードウェアの資源レベルでの監視、サービスレベルでの監視(メールの流量)を行っている。
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	ハードウェアウェアレベル、サービスレベルでの負荷状況を監視を行い、最大スペック値の60%を超えるようであれば、増強の検討を行う。増強を行う場合は、負荷分散を主眼に置く。
42	サービス品質 認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	プライバシーマーク JISQ27001:2014 ISO/IEC27017:2015(JIP-ISMS517-1.0)
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	個人情報を収集する場面では、その利用範囲を提示して、確認を求める。
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	Webサーバー、データベースサーバーに対して実施
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		稼働前に実施。ソフトウェアパッチで問題を回避
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	1日一回。
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	三世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	自動でバックアップを行っている為に、正しく動作しているかの確認は週一回。バックアップデータの整理は、年に一度。
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSIに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	なし
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	契約書に添付なし(求めに応じて開示)
49	サービス利用量	利用者数	選択	実ユーザー数: 1700団体
50		代理店数	選択	2社
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	Apache, PostgreSQL, アクセルメール, SpeeCAN
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	Webサーバー、データベースサーバー、メールサーバー、音声合成エンジン
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	The Apache Software Foundation, The PostgreSQL Global Development Group, アララ、株式会社アルカディア

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0174-1309, サービス名称:スピーキャン ライデン, 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	エリアメールHTTPインタフェース/緊急速報メール「災害・避難情報」外部インタフェース仕様書/緊急速報メールHTTPインタフェースマニュアル
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		外部連携用API: 公開不可
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	アプリケーション、サーバー、ストレージが監視対象。監視インターバルは、5分ごと。
		障害時の利用者への通知時間		第一報は、障害発見から一時間を目処。
55	セキュリティ	障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	有
56	セキュリティ	時刻同期	必須	NTPサーバーを利用
57	セキュリティ	ウイルスチェック	必須○	有
58	セキュリティ	記録(ログ等)	必須○	ログ取得: ログイン履歴、例外処理について有り。保存期間: 概ね一年間。
59	セキュリティ	セキュリティパッチ管理	必須○	緊急を要するものは、即日実施。それ以外は、メンテナンス(大凡3ヶ月に一度)の際に実施。
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	インターネット回線。
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	ユーザ接続回線に関しては、一切関与しない。
61	回線	推奨帯域	必須	推奨帯域なし
62	回線	推奨端末	必須	Windows 10 以上
		利用するブラウザの種類	必須	MicrosoftEdge(最新)、Google Chrome(最新)、Firefox(最新)
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り
64	セキュリティ	不正侵入検知	必須	ADS、IDSで対応
65	セキュリティ	ネットワーク監視	選択	監視対象外。
66	セキュリティ	ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67	セキュリティ	ユーザ認証	必須○	ID及びパスワードによる認証。要請に応じて、IPアドレスによるアクセス制限。
68	セキュリティ	管理者認証	必須○	管理者権限運用管理手順書あり。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0174-1309, サービス名称: スピーキャン ライデン, 事業者名称: 株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
69	なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	認証局が発行するSSL証明書の導入。
70		その他セキュリティ対策 (情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	データセンターに設置されたサーバーのメンテナンスは、VPN経由で実施している。
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	大阪:いいえ。フロア占有。 北海道:はい。専用の建物。 沖縄:はい。専用の建物。
72		所在地	必須	大阪、北海道、沖縄
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無		大阪:有り(中間免震構造) 北海道:無し(耐震構造) 沖縄:有り(建屋免震構造)	
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	大阪:有り(電力供給時間:10分間) 北海道:有り(電量供給時間:5分以上) 沖縄:有り(電力供給時間:10分間)
75		給電ルート	必須	大阪:無し。三回線スポットネットワーク受電 北海道:有り。異なる変電所から受電 沖縄:2ルートの確保
76		非常用電源	必須	大阪:非常用発電設備あり。29時間以上 北海道:非常用発電機あり。24時間以上 沖縄:非常用発電あり。168時間
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	大阪:窒素ガス方式の自動消火設備 北海道:ハロンガス式 沖縄:インアーージェンガス
78		火災感知・報知システム	必須	大阪:有り 北海道:有り 沖縄:有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	大阪:有り 北海道:無し(20m以下の低層棟のため) 沖縄:有り
80		誘導雷対策	必須	大阪:有り(最大20万A。建物外壁部分に空調機を配置し、サーバラックへの電磁誘導の影響が無い様に配置) 北海道:有り 沖縄:有り(8.4kV)
81	空調設備	十分な空調設備	選択	大阪:床吹き上げ空調 北海道:床拭き上げ空調 沖縄:床拭き上げ空調
82	入退館管理等	入退室記録の有無と、 入退室記録がある場合はその保存期間	必須	大阪:有り(保存期間:1年) 北海道:有り(保存期間:3年) 沖縄:有り(保存期間:3年)
		監視カメラの有無と、 カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		大阪:有り(保存期間:6ヶ月) 北海道:有り(保存期間:3ヶ月) 沖縄:有り(保存期間:3ヶ月)
83	セキュリティ	個人認証システムの有無	必須	大阪:有り 北海道:有り 沖縄:有り
		媒体の保管	必須	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無  保管管理手順書の有無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0174-1309, サービス名称:スピーキャン ライデン, 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述 (破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	大阪:入管申請はWebシステムにて実施。コールバック認証あり。 北海道:供連れ防止措置、なだれ込み防止措置あり。 沖縄:Fisc基準準拠
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	電話:050-5830-0750 ファックス:072-724-0455 Web:www.arcadia.co.jp メール:info@arcadia.co.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		株式会社NTTドコモ 東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー 株式会社ヴァンテージプロダクションズ&コンサルティング 北九州市小倉北浅野3-8-1
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	9:00から17:00年末年始、土日祝日は除く平日
		メンテナンス実施時間		営業時間内に実施
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	実績値は管理していません
		放棄率の実績値(単位:%)		実績値は管理していません
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		実績値は管理していません
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		実績値は管理していません
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	・サービスの利用/操作方法。 ・障害時のトラブル対応。
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話及び電子メール
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	各センターでは、サーバー類は冗長構成としている。万が一、自然災害等により、1拠点が利用できなくなった場合は、他データセンターでサービスを継続。
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有り:サービス利用規約
91	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前
		告知方法		メール及び、サービス画面へのお知らせ
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	なし

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。